

1. 基本事項

作成日 令和02年08月20日(木)

施策		地域コミュニティの推進		期間	H. 30 ~ R. 4	施策担当部課名	自治振興課
第2次総合計画	行政計画分野別名	大項目	200004 安心とやすらぎを感じられるまち(暮らし・環境)	施策の概要 (目的や対象)		自治会が地域コミュニティづくりの核となり、それに関心を持つ住民が増えることにより、その地域独自のコミュニティが生まれてくることから、心の通い合うコミュニティづくりに向けて地域住民が一体となった活動が行えるよう、コミュニティづくりの支援をしていく。	
		中項目	200002 市民の絆が深まるまちづくり				
		小項目	200001 地域コミュニティの推進				
重要度及び満足度の状況	重要度は低い、満足度は高い。			施策の推進のための主な取り組み	転入時による自治会紹介		
施策を取り巻く社会状況等	自治会での地域活動への参加が少なく、住民相互の交流が希薄化しており、自治会への加入率も低下していることから、自治会を中心とした地域コミュニティの見直しが必要である。				地域の声を聞くシステムづくり 地域情報の共有 コミュニティ活動への参加支援、及び自治会館などの整備支援		

2. 評価指標

区分	指標名(上段) 算出式・説明(下段)	単位	指標値(上段は目標値・下段は実績値)					
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
成果指標	地域活動(自治会や町内会など)へ参加している市民の割合	%	-	44.00	44.00	44.00	44.00	44.00
	深谷市民まちづくりアンケート	%	43.40	48.80	49.10	0.00	0.00	0.00
	自治会に加入している世帯の割合	%	-	73.60	73.60	73.60	73.60	73.60
	自治会加入世帯/市内世帯数	%	74.20	73.00	72.40	0.00	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

3. 一次評価(今後の施策の方向性)

区分	1	1:現状維持 2:拡充 3:縮小
<評価コメント>		
<p>地域活動へ参加している市民の割合は、平成31年度において49.1%であり、前年度の市民アンケートの結果と比較すると0.3ポイント上昇しているが、自治会に加入している世帯の割合は0.6ポイント減少している。</p> <p>自治会は地域コミュニティの核であり、市民と行う協働のまちづくりにおいても主要な役割を担っている。自治会運営が良好であることが、市にとっても重要であるため、自治会への支援を継続する必要がある。</p>		
評価者		自治振興課長 吉場 厚仁

4. 改善・改革プラン(3. 一次評価を受けての具体的な改善策)

区分	具体的な対応策等
<input type="checkbox"/> 既存事業の拡充 <input type="checkbox"/> 事業の新規立案 <input type="checkbox"/> 事業の廃止・縮小 <input type="checkbox"/> 事務事業の再編 <input type="checkbox"/> その他	<p>市窓口において転入者への加入促進チラシの配布、分譲地等の開発行為許可申請時における事前協議の際に開発業者へ自治会への加入協力を求める、不動産業界と締結した協定の活用等については、今後も継続して行う。</p> <p>また、自治会連合会と連携し、自治会を市民にとって有用な団体とするための検討を行っていく。</p>

5. 二次評価

<所属長の見解>	
<p>自治会等の地域コミュニティが持つネットワークは行政にとっても重要であり、特に自治会は、以前から市と市民を繋ぐための組織として多大なる貢献をしてくださっている。また、近年は、毎年のように日本各地で大きな自然災害が発生しており、いわゆる「共助」の観点からも地域コミュニティの重要性や必要性が再認識されているため、今後も地域コミュニティの核となる自治会への支援を継続する。</p>	
所属長	協働推進部長 寺田 由美子